

令和7年10月17日

南圏域 医科歯科連携体制確保事業 地域における医科歯科連携推進研修

東住吉区歯科医師会では、厚生労働省の地域医療介護総合確保基金を活用し大阪府歯科医師会が大阪府より受託した「医科歯科連携体制確保事業」を実施しています。

本事業は、入院患者が継続的に口腔管理を受けられるよう、地域病院と歯科との連携を支援し、入院患者の口腔健康管理への理解促進を目的としております。

入院患者に対する口腔健康管理は、全身状態および予後の改善に重要な役割を果たすとされ、医科歯科連携の重要性がますます謳われております。

つきましては、下記のとおり標題研修を開催いたしますので、ご多忙中とは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 令和7年11月6日(木) 13:30~14:15

場 所 : 友愛会病院管理棟 1階大ホール

内 容 : 令和7年度 口腔機能管理体制確保事業
8020運動と歯を失う原因について

演 者 : 医師 藪内 伴成 (友愛会病院医療安全担当副院長兼脳神経外科医長)
歯科医師 田中 瑛 (東住吉区歯科医師会 理事)
歯科衛生士 山下 政代

主 催 : 大阪府

運 営 : 南圏域
東住吉区歯科医師会、阿倍野区歯科医師会、平野区歯科医師会、
住吉区歯科医師会、西成区歯科医師会、住之江区歯科医師会

協 力 : 友愛会病院